

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣東高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和5年10月27日(金) 15:00~16:50
- 3 開催場所 大垣東高等学校会議室
開催にあたり委員による部活動参観を実施した
- 4 参加者

会 長	高橋 利行	池田町教育長
副会長	福井 哲信	中日本冰糖(株)顧問
委 員	尾形 佳隆	大垣市立南中学校長
	星野 恵里	大垣青年会議所情報交流渉外委員長
	古田三十子	赤十字奉仕団南副分団長
	吉田 篤	育友会長
	山田 恵美	育友会生活委員長
学校側	大橋 雅之	校 長
	山田 理嗣	教 頭
	山田 智徳	教 頭
	田中 晴美	進路指導部長
	後藤 聡範	事務長

(欠席)

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校評価の結果について(報告)

(2) 「スタディ・サプリ」の活用状況について(報告)

(3) 意見交換

意見1: 生徒、保護者とも学校に対する満足度が高いことは、授業や高校生活が充実し、保護者も学校を応援してくれていることが分かる。報告にもあったように、数は少ないが、不満や不安を感じていると考えられる生徒への対応についてもお願いしたい。

意見2: 学校評価のアンケート項目にある「教育方針や指導目標」を意識している生徒や保護者は少ないだろう。折に触れ、具体的かつ分かりやすい表現で周知していくとよい。

意見3: 学校評価のアンケートについては、尋ねるべき項目を精選し、分かりやすい質問を心掛けると、より信頼度が高く、利用価値の高いアンケートになる。

意見4: コロナ禍でボランティアの実施が途切れてしまったためか、ボランティアに関す

る評価が低い。ボランティアの再開が望まれる。

意見5：挨拶や礼儀、他人を思いやる心など人間教育として大切な部分についての育成について、しっかりと意識して行われていると考えられる。

意見6：スタディサプリについては、全国平均よりもはるかに積極的に活用できている。定期考査に連動させたり、不得意科目克服対策に利用したりするなど、さらに生徒のモチベーションを上げる工夫をしていくとよい。

意見7：スタディサプリの7月の利用率が下がっているのはなぜか。

→ 今年度は例年どおりの夏休み課題を課しているので、夏休み課題を中心に行ったためと考えられる。

意見8：子どもがスタディサプリを利用する姿を見ていて、気軽に基礎基本を確認したり、自分に必要な分野のみ利用できたりしてよいと感じた。また、部活動引退後に復習ツールとしても使える。個々の生徒が自分に合った使い方をしてくれることを願う。

意見9：今後も教員、生徒の意見を集約し、さらに有効な利用法を模索するとよい。

(4) 今後の予定について（説明）

6 会議のまとめ

(1) 学校評価の結果について、出席の全委員と情報共有することができた。この結果を踏まえた今後の学校の取組についても理解が得られた。

(2) スタディサプリの利用状況について、出席の全委員と情報共有ができ、さらに効果的な使い方についての建設的な提案が得られた。